

保護者各位

学校における働き方改革に係る道民の意識に関する調査について

標記の件について北海道教育委員会より、保護者の方々へ次のとおり周知する旨の依頼がありましたのでお知らせします。

つきましては、ご協力いただけます方は、示されたWeb上でご回答願います。

なお、回答は任意です。

道教委では、学校における働き方改革に関する保護者の皆様や地域の皆様の意識を把握するため、次のとおりアンケート調査を実施します。

記

- 1 調査対象 (1) 北海道の学校に通う児童・生徒の保護者  
(2) 18歳以上の地域住民
- 2 調査期間 令和3年11月10日(水)～12月17日(金)  
状況に応じて延長する場合があります。
- 3 回答方法 Web回答フォーム  
URL: <https://www.harp.lg.jp/gOnUqDUX>



# 効果的で質の高い教育活動を目指して

北海道教育委員会では、効果的で質の高い教育活動を持続的に行えるよう、教員が心身ともに健康を保ち、誇りとやりがいをもって働くことができる環境の整備（働き方改革）に力をいれています。

学校の働き方改革は、保護者の皆様や地域の皆様のお力添えがなければ実現できません。子どもたちの未来のための取組に、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

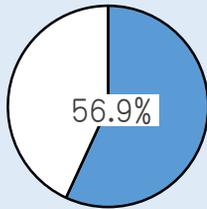


## 北海道の教育を取りまく状況

- 半数以上の教員が、規則で定める時間外勤務の上限（月45時間）を超過しています。
- 教員志願者の減少傾向が続いています。※R1年度小学校教員の受検倍率 1.5倍

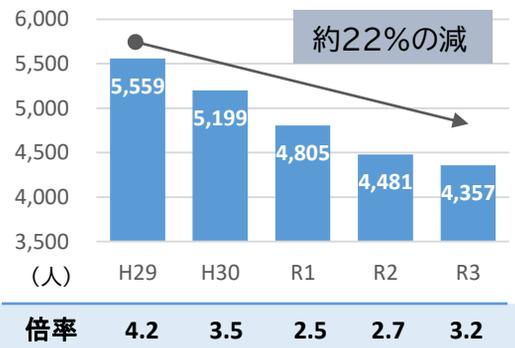


時間外勤務を月45時間以上行っている教員の割合



※ 令和元年度（2019年度）教育職員の時間外勤務等に係る実態調査の結果（道教委発表）

教員採用選考検査受検者数の推移



## なぜ、学校の働き方改革が必要なのか？

多くの先生方は、教師という職の崇高な使命感から、「子どものためなら、長時間勤務もいとわない。」という想いで一生懸命働いています。

しかし、その中で先生方が疲弊していくのであれば、それは結果として「子どものため」にはつながりません。先生一人一人が、日々の生活の質や教職人生を豊かにし、人間性や創造性を高めることは、より効果的な教育活動につながります。更に、教師という職の魅力が向上し、教師を志す者の広がりによって、教育全体の質の底上げや持続につながって行きます。

働き方改革は、北海道の教育の質の向上のために取り組んでいます。

## 北海道教育委員会の主な取組



勤務時間の客観的な計測・記録と公表

教員の勤務時間の計測・記録やデータの公表を推進しています。

専門スタッフの配置促進

教員業務を補助するスクール・サポート・スタッフや部活動指導員等の配置を進めています。

ICTを積極的に活用した業務等の推進

校務の効率化のためのICTの活用の推進に努めています。

部活動休養日等の完全実施

生徒のけが防止や教員の負担が過度にならないよう、部活動の休養日等の設定を推進しています。

部活動の地域移行に係る実践研究

国と連携し、休日の部活動を段階的に地域へ移行する実践研究に取り組んでいます。

地域との協働による学校支援体制の構築

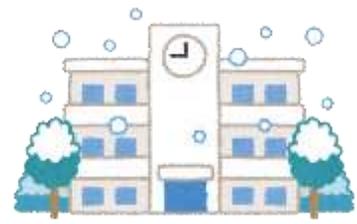
保護者や地域住民が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」の導入等を推進しています。

休



# 学校で進めている取組の具体例

現在、北海道の学校では、「教育目標の実現のために、有限な人的・物的資源をどのように振り分けていくか」という視点で、働き方改革に取り組んでいます。各教育委員会や学校が進める取組に御理解と御協力をお願いいたします。



- 学校閉庁日の設定
- 部活動の活動時間の見直しや休養日の設定
- 留守番電話による時間外対応
- メールやアプリを活用した家庭との連絡
- 学校行事の精選・見直し
- 日課表の工夫や通知表の内容見直し
- PTA会費等の振込、引き落としによる徴収
- 登下校指導等における地域との連携
- 家庭訪問の保護者面談等への変更
- コミュニティスクールなど、地域との協働体制の構築
- ICTを活用した教育活動の推進 など

※取組の内容は、学校の状況に応じて異なります。

## 部活動の地域移行について

一緒に考えてみませんか？

部活動は、スポーツや芸術文化等の活動機会であるとともに、貴重な人間形成の機会です。しかし、法令上では、教員の勤務として位置付けられておらず、教員の献身的な行動で支えられているところ。また、生徒数の減少により、適切な規模での活動が困難な地域も見られます。

文部科学省では、生徒にとって望ましい部活動の実現と教員の負担軽減を両立させるため、部活動を学校単位から地域単位へ移行して行く方針を示しています。道教委では、このような国の方針に基づき、令和5年度以降に、休日の部活動を段階的に地域へ移行することを目指し、実践研究に取り組む等の検討を進めています。

## 地域部活動推進フォーラム

日時：11月20日(土)14:00~15:30  
内容：地域部活動の取組に関する実践報告や参加者による意見交換など

開催方法：オンライン開催

参加方法：YouTubeで参加・視聴できます。  
(事前申込不要・参加無料)

次のアドレス又は二次元バーコードから道教委HPにアクセスしてください。



<https://www.dokyoι.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksi/hatarakikata/bukatsudo.html>



皆様の声を聞かせてください！

## 学校における働き方改革に係る道民意識調査

北海道教育委員会では、学校における働き方改革を促進するため、保護者の皆様や地域の皆様の意識や御意見についてアンケート調査を実施することとしました。

より多くの皆様からの声をお聞きし、今後の施策の展開に反映させたいと考えておりますので、アンケートへの御協力をよろしくをお願いいたします。

調査対象：①北海道の学校に通う児童・生徒の保護者の皆様  
②18歳以上の地域住民の皆様

調査期間：11月10日から12月17日(金)※予定

回答方法：次のアドレスまたは二次元バーコードから

回答フォームへアクセスし、御回答ください。

<https://www.harp.lg.jp/gOnUqDUX>

